

「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」の取り組み

中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト事務局
九州大学附属図書館eリソース課リポジトリ係

<https://hdl.handle.net/2324/6790843>

出版情報：2023-06-22. Japan Association of National University Libraries
バージョン：
権利関係：



「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」の取り組み

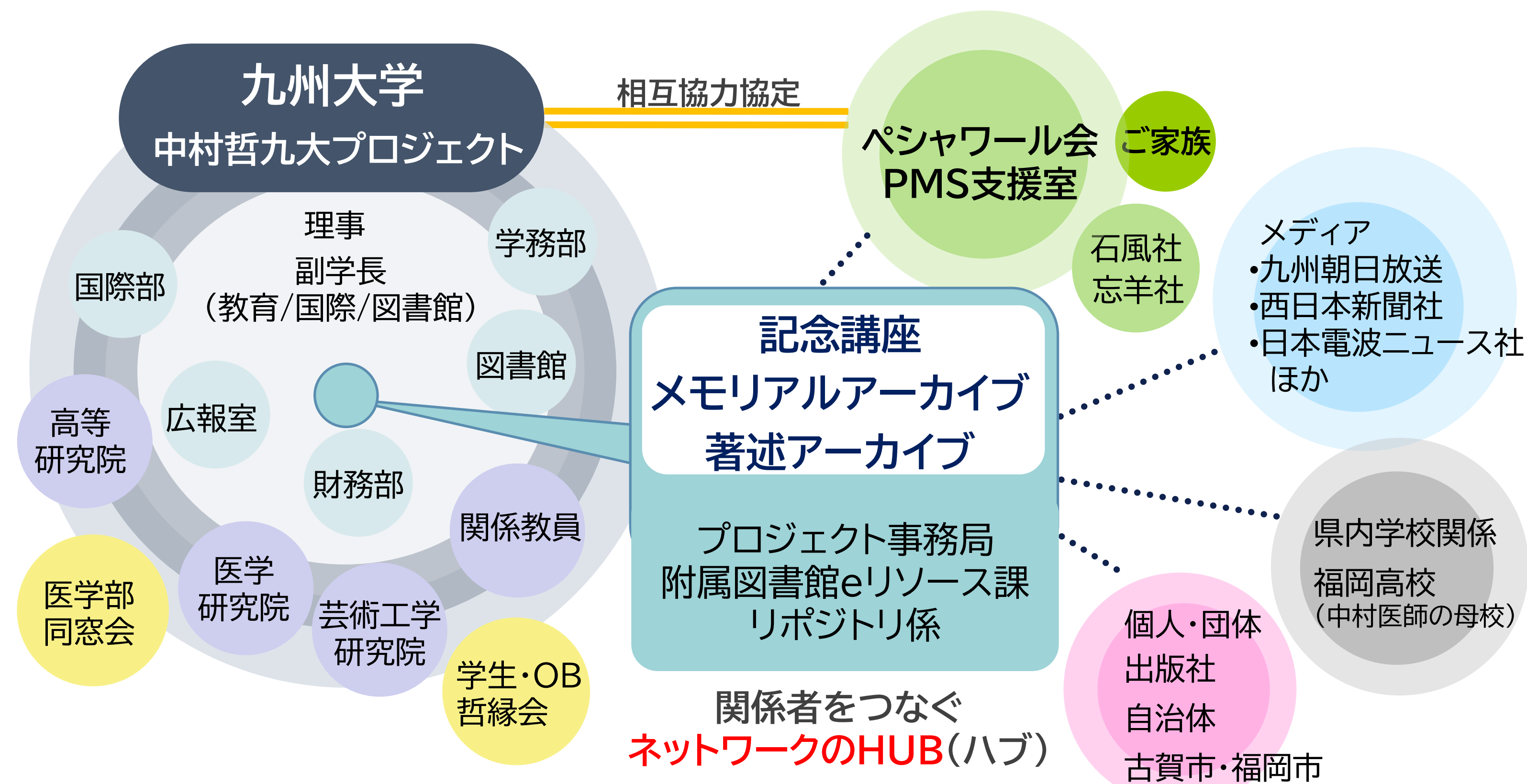
「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」事務局
九州大学附属図書館eリソース課リポジトリ係



写真提供) PMS/ペシャワール会

故中村哲医師(1946-2019 九州大学医学部卒、九州大学特別主幹教授)は、遠いアフガンの地で35年に渡り医療・水事業・農業に心血を注いでこられた。九州大学では2020年7月に本プロジェクトを立ち上げ、中村医師の活動母体であったペシャワール会協力のもと、3つの取組みを核に学内外連携しながら中村医師の意志と仕事を次代に伝える事業を推進している。

体制 - 3つの取組みを核にゆるやかにつながる



連携・協力 - 関心を寄せる学内外の方々と

●座談会(2022.3.13)

「中村哲先生のスピリットを継承する」



座談会の記録

ペシャワール会、報道関係者、学生・教職員など、約30名が中村医師について語り合い、さまざまな視点を分かち合った。

●展覧会への協力

「中村哲の挑戦」展(2023/4/7-6/22)
東京ギャラリーエークウッドで開催

●地元テレビ局から

ドキュメンタリー映像無償提供(2023.4)



図書館ニュース

九州朝日放送から中村医師ドキュメンタリー「良心の実弾」ほか映像3作品の提供を受け、DVD貸出、授業や上映会での活用を予定。

●学生団体哲縁会・福岡高校ペシャワール班との情報交換・イベント協力

など...

中村哲記念講座 - 中村哲先生の想いを繋ぐ-



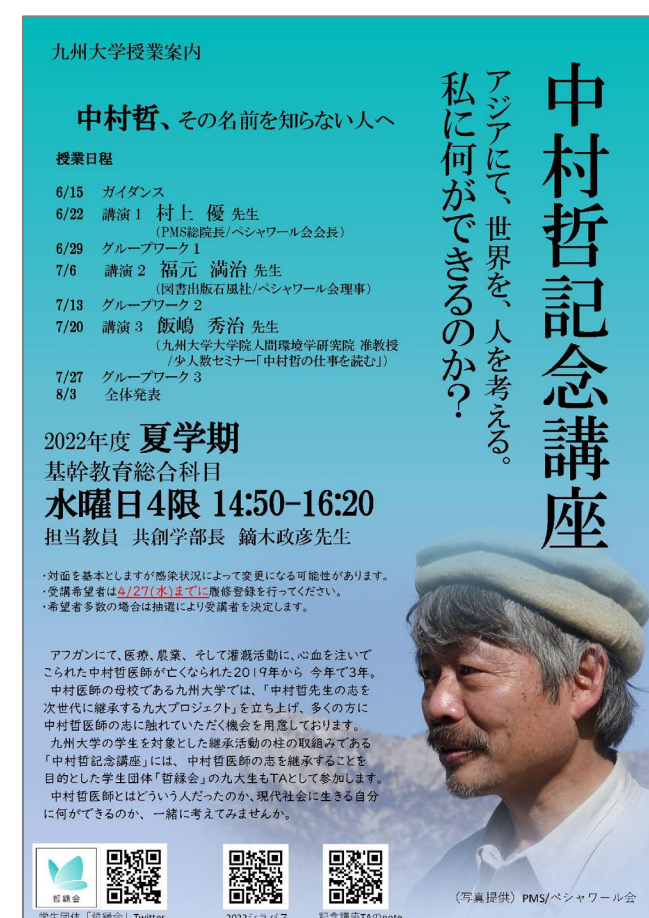
- ・中村医師と共に働いてきた方々や研究者の「講演」、学生たちは進行を助けるTAと共に「グループワーク」や「発表」に取り組み、考えを深めていく
- ・図書館は授業の運営を支援

TAが講座の報告をnoteで発信

中村哲先生記念講座@九州大学→



基幹教育総合科目(対象:全学部初年度学生) 開催|2021年度～
実施場所|中央図書館 きゅうと commons



中村哲医師メモリアルアーカイブ



設置場所 | 中央図書館きゅうと commons オープン | 2021年3月

- ・「つなぐこと」がテーマの展示空間
- ・本学芸術工学研究院の教員チーム(建築・空間デザイン・映像・音響等)が設計。ガラススクリーンには学生たちが読書会を経て選んだ中村医師の言葉が綴られる
- ・学外者も見学可能

中村哲医師メモリアルアーカイブ
リーフレット[改訂版]→



中村哲著述アーカイブ - 中村哲医師の仕事を、言葉を、志を、デジタルで次の世代に

中村医師が書き著した文章や活動の記録などをデジタルデータの形で収集・保存・公開。登録数 1,149点(2023年5月現在)



- ・九州大学学術情報リポジトリ(QIR)上に既存システムの拡張性をいかし構築
 - ✓公開プラットフォームの永続性確保
 - ✓コンテンツ一括管理・検索
 - ✓リポジトリ業務の経験・蓄積で運営
- ・ペシャワール会とアーカイブ構築のための覚書を締結
 - ペシャワール会報の公開(全号と目次情報)
 - 記事や写真など、貴重なコンテンツを収載
- ・さまざまな提供資料に対応するため「収集・運用ガイドライン」を作成中



公開 | 2021年3月



←新聞連載(寄稿記事)
「ペシャワールから沖縄へ」
『沖縄タイムス』(2003)



公開許諾申請を行った発行者から著述アーカイブに対する賛同の声をもらい、新たな資料を提供してもらうことも!

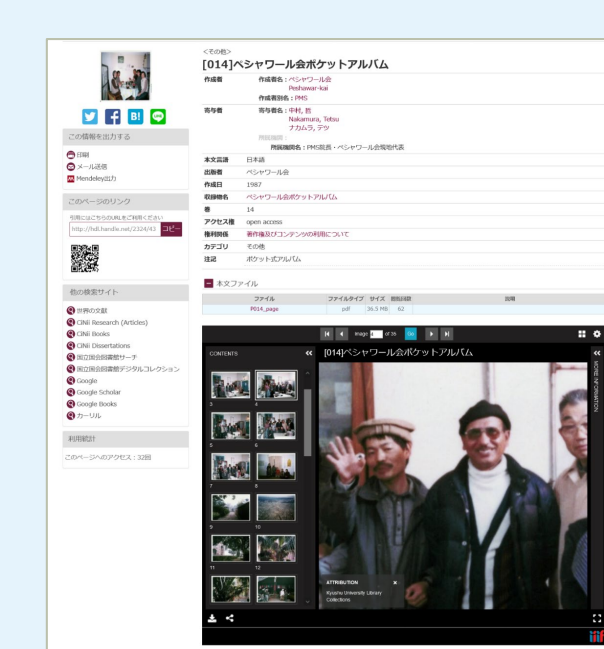
新聞・商業誌・広報誌など様々な媒体に掲載された記事を1点ずつ電子化
→許諾を得られたものから公開



↑ペシャワール会報5号(1985)



書簡[1985-2-20]会報5号に掲載された手紙(原稿)↑

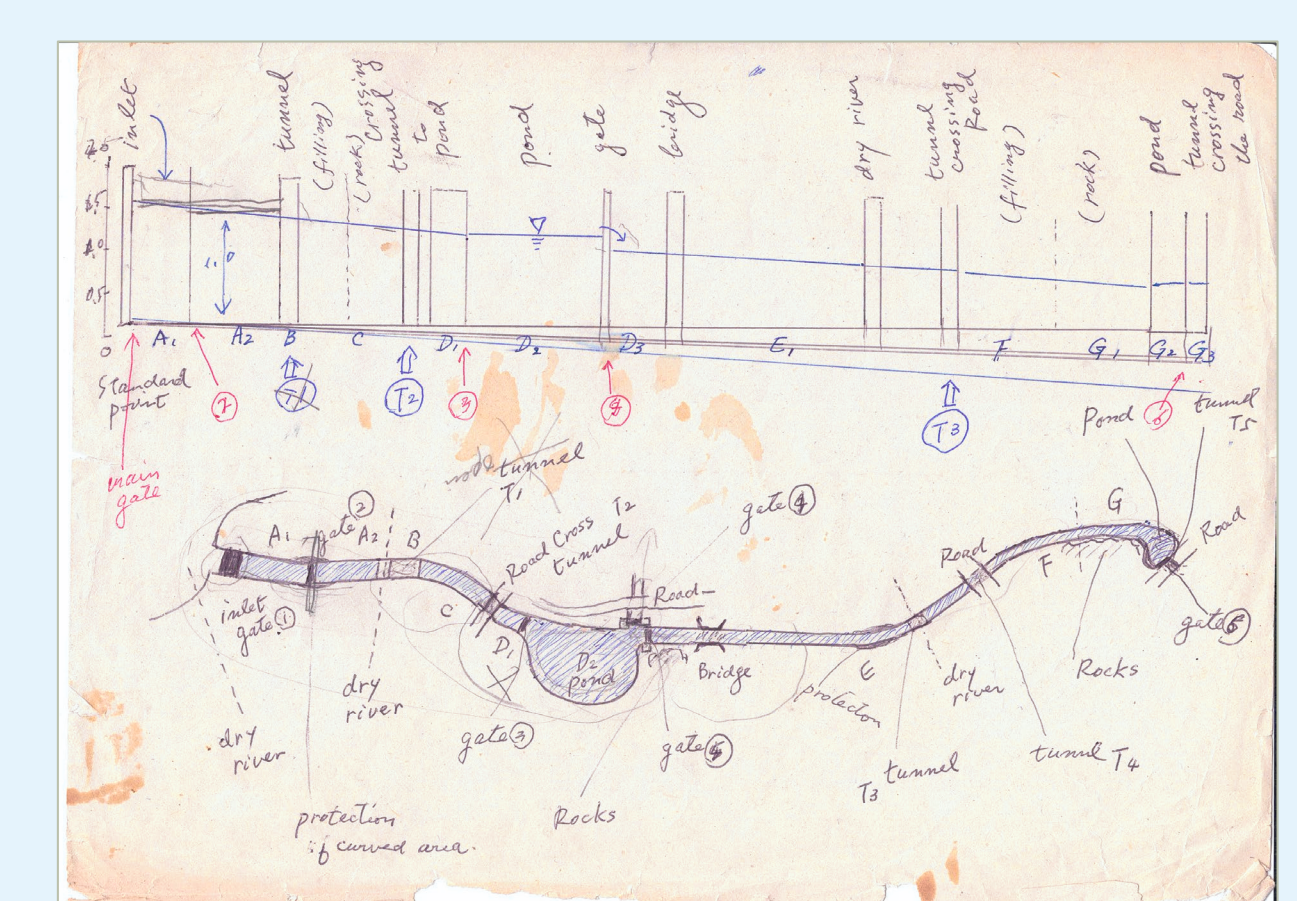


←ペシャワール会
ポケットアルバム(1987)



*IIIF=International Image Interoperability Framework

写真は※IIIF対応ビューワーで公開
被写体に配慮が必要な写真については、マスキング処理を行うことも



↑用水路概略図 縦断・平面図(2003)



図・スケッチは、作成当時の経緯をペシャワール会から聞き取り、メタデータとノートを作成

今後の展望

- 中村哲著述アーカイブのコンテンツの拡充|質的充実
- 学術的アプローチ | 中村哲研究へ
- 国際発信

より多くの方に中村医師の言葉や活動の記録に触れてほしい!